

げんでんつるが

2019年3月
第51号



敦賀発電所

敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況をお知らせします。

日本原子力発電株式会社

当社は、地域の皆様に敦賀発電所の状況などをお伝えし、ご質問をお伺いするコミュニケーション活動を行っています。今回は、地域の皆様からいただいた2号機に関するご質問にお答えいたします。

コミュニケーション活動

(訪問対話活動 “こんにちは、げんでんです”)



- 敦賀市内の全戸および隣接・隣々接自治体の区長様のご家庭を定期的に訪問しています。

(ふれあいトーク)

- 市民サークルや各種会合にお伺いし、ご意見をいただいています。



(アドバイザー懇談会)



- 各市町の諸団体(男女共同参画ネットワーク、商工会議所青年部等)から参加いただいた方々との懇談会を定期的に行っています。

Q: 現在、どのような審査が行われているのですか？

A: 敷地内の破碎帯が活断層でないことや地震が起きたときの発電所の揺れについて審査が行われています。

敦賀発電所敷地イメージ図



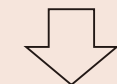
◆敷地内の破碎帯

- 審査会合では、原子炉建屋などの直下を通過する破碎帯の数やそれらが動いた時期が論点となっています。
- 当社は、これまでに行った破碎帯の調査・評価結果を丁寧に説明しています。
- 今後も最新の知見を反映して、敷地内の破碎帯が活断層でないことを説明していきます。



◆地震の揺れ

- 審査会合では、間近にある浦底断層を震源と想定したときの発電所の揺れなどについて、説明しています。
- 今後は、浦底断層以外の活断層も含めて、活断層の長さや震源の深さ、発電所への揺れの影響などについても審査される予定です。



(破碎帯は代表的なものを示す)

敦賀発電所 2号機の新規制基準への適合性確認審査状況

2015年11月の申請後の審査会合やヒアリングを経て、第4回審査会合から敷地内破砕帯評価について、また、第5回審査会合から地震動評価について審査が始まり、当社からの説明やコメント回答を進めています。



審査会合での原子力規制委員会からのコメントに真摯に対応し、審査対応を着実に進捗させてまいります。



日本原子力発電株式会社 敦賀事業本部 立地・地域共生部

お問い合わせ先 〒914-0051 福井県敦賀市本町2丁目9-16 TEL 0770-25-5713 (土日祝日を除く9時~17時)

敦賀発電所に係る情報については、当社ホームページに掲載しています。(http://www.japc.co.jp)